

1 年次 Freshman

少人数の双方向教育
による基礎固め

2 年次 Sophomore

少人数ゼミで
基本科目の理解を深める

3・4 年次 Junior, Senior

将来の進路に向け最先端の法分野を学修
ゼミで法的思考力に磨きをかける

入門	民法入門 刑事法入門	法学の基礎						
ゼミ	基礎演習Ⅰ・Ⅱ	導入演習④⑤	2年次演習Ⅰ・Ⅱ	専門演習A・B②	演習Ⅰ	専門演習C・D②	演習Ⅱ	卒業論文
必修	◎憲法1-1② ◎憲法1-2②	◎民法総則1・2② ◎刑法総論1・2② ◎契約法1②	◎物権法1② ◎債権総論1・2②	◎不法行為法②	◎物権法2②			
第1群			○行政法1-1・1-2② ○会社法1②		○商取引法 ○行政法2-1②	○行政法2-2②④ ○会社法2②	○手形法・小切手法 ○行政法3-1・3-2	○租税法1・2
第2群			○民事訴訟法1②	○刑事訴訟法1②	○民事訴訟法2②	○刑事訴訟法2②		
第3群	○親族法②		○憲法2-1② ○憲法2-2	○刑法各論1②	○契約法2② ○相続法②	○民事執行法1・2 ○刑法各論2②	○家事事件手続法・人事訴訟法	
第4群			○国際法1-1・1-2		○国際法2-1・2-2 ○倒産法1・2	○国際私法 ○国際取引法	○労働法1・2 ○競争法	○知的財産法1・2
第5群	○消費者問題と法	○環境問題の展開と法1・2 ○消費者行政法 ○高齢社会と法 ○消費者取引特別法1 ○金融の制度と政策			○公法演習②④ ○情報と法 ○法人税法1・2 ○社会保障法 ○国際消費者法 ○環境政策と法 ○環境科学の展開 ○環境保護と訴訟 ○国際環境法1・2 ○世界の環境を考える ○持続可能な社会に向けて	○民法法演習②④ ○成年後見法制1・2 ○成年後見の歴史と未来 ○裁判外紛争解決 ○消費者取引特別法2・3 ○消費者法の実務 ○不動産特別法 ○信託法 ○保険法 ○海商法 ○企業会計1・2	○金融商品取引法 ○グローバル企業法 ○ワイン法 ○リスク管理と制度設計 ○現代金融法論 ○刑事法演習②④	○経済刑法 ○刑事政策 ○犯罪学 ○法医学1・2
第6群			○法哲学1・2 ○西洋法制史1・2 ○労働法の歴史		○法思想史 ○法社会学 ○日本法制史1・2 ○近代日本法思想史	○比較刑事司法史 ○私法史概説 ○宗教法1・2 ○英米法1-1・1-2	○英米法2-1・2-2 ○EU法 ○ドイツ法1・2 ○フランス法1・2	○中国法
第7群	法学特講1		フィールドワーク(持続可能な開発および環境保全)		外国語文献講読(英・独・仏・中)	法学特講2	法学特講3	
第8群			法学部生のキャリアデザイン講座④ キャリアデザイン特講⑤					
関連部門	災害ボランティアと公共政策1 Current AffairsA・B	会社法の基礎 現代政治理論1A・1B 行政学A・B 国際政治学A・B 経済学概論1・2 災害ボランティアと公共政策2			国際租税法 国際海洋法 国際仲裁 国際知的財産法 政治学1A・1B 政治思想史1A・1B マスコミ論A・B	広報メディア論A・B 時事英語A・B 財政学1・2 金融論1・2 地方財政論1・2 経営学原理1・2 証券論1・2	貿易論1・2 経営戦略論1・2 経営組織論1・2 ヒューマン・リソース・マネジメント1・2 地域社会論 産業社会学A・B	犯罪社会学 コミュニケーション論 社会人類学A・B 都市社会学 暴力の論理学 Business EnglishA・B
明治学院 共通科目	◎○明治学院共通科目(16～19ページ参照)							

※年次は、当該科目を履修できる最低年次を表します。 ※教職課程については98ページをご覧ください。 ※ヘボン・キャリアデザイン・プログラムについては109ページをご覧ください。
※2022年度予定カリキュラムです。実際のカリキュラム・科目名は変更の可能性があります。